



皆様におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、平素より私ども村上信用金庫に対しまして格別のご愛顧、お引き立てを賜り誠に有難うございます。

本年度も当金庫の経営や財務内容へのご理解をさらに深めていただくために、本誌「村上信用金庫の現況2018」を作成いたしましたのでご高覧賜りますようお願い申し上げます。

平成29年度の我が国内外の情勢を振り返りますと、国内経済は緩やかに成長を続ける一方で、海外情勢は激動しております。とりわけ米国を中心とする通商問題や北東アジアの情勢などは予断を許しません。

また国内の金融環境に目を向けますと、長引く低金利や人口減少などにより、「融資量の拡大で収益を上げる」という伝統的なビジネスモデルを維持することが難しくなっております。加えて、いわゆる「Fintech」の急速な進展が金融業に劇的な変化をもたらしつつあり、私ども地域金融機関を取り巻く環境はより厳しさを増しております。

このような中、今年度は当金庫にとって新中期経営計画「未来に向かい地域とともに」の初年度となります。当計画の中で、私どもは目指すべき姿として「地元のメインバンク」を掲げております。

厳しい中であってこそ、真摯にお客様の声に耳を傾け、お客様の発展と幸せのために最善を尽くす。私ども村上しんきんは、この経営理念の実現に向けて、「選択と集中」を合言葉に勇気と決断力をもって、地域の皆様とともに歩んでまいります。

今後とも末永く変わらぬご支援とご愛顧を賜りますよう心からお願ひ申し上げます。

経営理念

1. 私たちは、お客様の発展と幸せのために最善を尽くします。
2. 私たちは、地域社会の発展のために最善を尽くします。
3. 私たちは、村上信用金庫の発展と役員全員の方の幸せのために最善を尽くします。

平成30年7月

大滝慎一